

HP のタイトルについて



松原泰道先生の[百歳の禅語(致知出版)]という本を読みました。

私の母が今年百歳になったこともあって、書店に並ぶ本の中で百歳という文字が目に残ったのがこの本を読むきっかけとなりました。

この本の中にあった禅語の中で「柳緑花紅」が特に印象に残りました。「柳緑花紅」の意味は、私たちに学ぶ心があれば、何も不思議の無い当たり前のものの中から真理を汲み取って見ていくことができる。ということのようです。

私は今年で65歳になって、10月には延長で部分的にやってきた(会社での)仕事も終わりました。これからは、仕事をしないで自活するという、今までに経験したことのない人生を進むことになりました。

これまで山登り(ハイキング)や花の写真を撮りながら自然に親しむことはつづけて来ましたが、これからは、同じ行動の中でも、自然から無常、無我といった真理を汲み取りながら自分の人間性を高めて行きたいと考えています。

丁度、このような時期にホームページを作ろうと考えたため、そのタイトルを「柳緑花紅」としました。

また、上記本のあとがきに「百歳のお誕生日を迎えられた朝に何を思われましたか?」という編集部(致知出版社)の質問に松原先生は「お母さんです」とお答えになっております。松原先生のお母様は、先生が三歳のときにお亡くなりになり、写真も無いので、顔も知らないといひます。先生は体が弱く、大病を煩ったり、栄養失調(戦後の食料難)になったにもかかわらず、百歳まで生きたのは自分の力とは思わないと言って、「お母さん有り難う」と言ったそうです。

[トップページに戻る](#)